

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

# 広報 **とえだ**

Soeda  
Public  
Relations



## 新春万福

野田獅子楽保存会の皆さんが演じる獅子舞。獅子舞には邪気や悪霊を払う力があるとされ、人々や家々を災いから守るため、また五穀豊穡や家内安全、商売繁盛を願って舞われます。新年やお祭りの際に舞われることが多いのも、これからの一年の幸福や繁栄を祈るためです。

JAN.2025

1

No.759



添田町長 寺西 明男

## 年頭のごあいさつ

# 迎春万歳

はありません。ここでは、総合的な取り組みが必要となります。

そこで特に重要な要素として、次の3点に取り組んで行こうと思っています。①人材育成、②関係人口の拡大、③地域運営組織の拡充です。

人口減少社会で生き抜く、新しい仕組みをつくる必要があります。人口が減るから「消滅する」と考えるのではなく、むしろ「新しい仕組みをつくる」という事です。

今までにない発展のしくみをつくるヒントは、自分の属する地域や系統を考えることだけからは生まれません。そのヒントは異質の系統の中こそ潜んでいるといえます。したがって、異質の系統との行き来や交渉すなわち交流が、新しい発展には不可欠ということになります。端的に言えば、それは関係人口の拡大です。

ここ数年、若者の田園回帰と言われています。中々実感が伴いません。何故だろうと突き詰めて考えると、行き当たるものもの一つに「しごと」と言うものがありました。「そもそも農山村であり、仕事などないから持続的な定住などは無理だ」と多くの方から言われ、私もその様に感じていました。何とか打破しようと、これまでも取り組んで来ましたが、これからは更にこの点について2つの視点が必要だと思つたところです。

一つは、実態を見ても、移住者、特に若者は、起業の他、サテライトオフィスのように「仕事を持ち込む」(移業)、「地域にあった古くからの仕事を新しい形で継ぐ」(継業

化)、そして、例えばカフェ経営とデザイン事務所経営の組み合わせ等「いろいろな仕事を合わせる」(多業化)という対応をしています。つまり、若者は「起業」「移業」「継業」「多業」というかたちで仕事をつくり始めています。

このような仕事づくりのためには、短期的には、起業のための資金、ノウハウを相談する機会の提供等が欠かせません。町としても創業支援や相談の機会も、来るのを待つだけで無く情報発信等、まだまだ強化しなければなりません。

さらに、「仕事がないから帰れない」と聞きます。ここはその意識を変えて貰う、「仕事を創りに帰りたい」とする人材の育成が必要だと思っています。教育をはじめ関係機関に働きかける必要があります。

もう一つは、常勤雇用という仕事をつくる必要があると感じました。移住が活発化する中で、起業等の為に来ると言う人だけではありません。添田町に移住し農業をやりたいが独り立ちするまでには生活があり、どうしようかと躊躇しているなど聞きます。半農半文という農業半分他の仕事半分という制度もありますが、その他にも特定地域協同組合制度と言うものがあることを知りました。これは、2019年11月に議員立法として成立した「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」が根拠法です。

具体的にイメージすると、役場が設立支援し、農家、飲食店、製造業者、介護業者等を組合員とする特定地域組合を設立しま

新年明けましておめでと〜ございませ  
お正月、いかがお過ごしでしょうか

2025(令和7)年、巳年です。巳年は古代から再生や永遠の象徴とされ、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる姿がその象徴となっています。こうした意味から、巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも解釈されています。また、巳年はお金に困らないとも言われています。今年、添田町を「にぎやかな過疎」にしていきます。人口減少・高齢化等言われて久しい中、皆さんが楽しく過ごせる町にしていきます。

「にぎやかな過疎」これは、昨年全国山村振興連盟の福岡県理事として理事会に出席した際、明治大学農学部教授小田切徳美先生の講話での話です。このことについて小田切教授はこう言っていました。「にぎやかな過疎」とは、「過疎地域にもかかわらず、にぎやかだ」という矛盾した印象を醸し出している農山漁村を表現した言葉です。あるとき秀逸なテレビドキュメンタリー(テレビ金沢「にぎやかな過疎」限界集落と移住者たちの7年間)2013年放送を見て、そのタイトルを拝借して「にぎやかな過疎」と称したと言っ事でした。

人口減少は続くものの、小さいながら新たな動きが間断なく起こり、ガヤガヤしている雰囲気は伝わってくる街を創ると言うものです。「にぎやかな過疎」にしていくと言っても、当然のごとく何もせずに、そのような地域が形成され、持続化するもので

す。その組合が派遣事業を行います。町内外から集まる数名の若者が雇用され、各種の事業者である組合員の農家、飲食店、製造業者、介護業者等に派遣されます。それによって、各事業者は人手不足を穴埋め出来ます。人材派遣利用料金は事業者が負担するわけですが、行政からの補助もあり、合理的な水準に収まっており、安心して受け入れを継続する事が可能です。例えば4月は農業、5月から10月は飲食業、11月から3月は製造業などと、多様な仕事を行いながらも、雇用は無期常時雇用として安定しています。

そのため移住者等は、会社員(組合職員)として定住でき、彼らを巻き込んだ地域づくりも活発化する事になります。

良いことづくめのように見えますが、先発する事例を見ますと課題も出てきます。①職員の採用難が顕在化している事です。多様な公募をしています。職業としての魅力が関係しており「単なる人手不足対策にはしない」としており、飲食店に事業継承を前提としたコースなど組合離職後の姿つまり「出口」を想定した募集が必要としています。②女性の就業、③行政の移住相談窓口との濃密な連携が必要。組合は仕事、雇用のマッチングに加え、時には職員の住宅の斡旋、家族の学校転入学のサポートなどの対応が同時に求められるからです。

2025(令和7)年は、この事を現実的な夢として取り組んでみたいと思います。どうか皆様のご支援ご協力をお願いいたします。年頭の所感といたします。

## 証明書の取得方法

**利** 用者証明用電子証明書が搭載されたマイナンバーカード、または署名用および利用者証明用電子証明書のマイナンバーカード機能を搭載したスマートフォンをコンビニなどに持参し、4桁の暗証番号の入力など、画面の案内にしたがって端末の操作を行ってください。

### コンビニで「住民票の写し」を取得するとき

- ➔ マルチコピー機（キオスク端末）のトップ画面で、「行政サービス」を選択
- ➔ 利用上の同意事項が表示されるので、確認し「同意する」を選択
- ➔ 「証明書の交付」を選択
- ※ 証明書交付以外のサービスを提供していない店舗では、この画面は表示されません。
- ➔ 「証明書交付サービス」を選択
- ※ マルチコピー機（キオスク端末）により画面表示が異なります。
- ➔ マルチコピー機（キオスク端末）の所定の場所にあるカード置場にマイナンバーカードを置く
- ➔ 「お住いの市区町村の証明書」を選択
- ➔ マイナンバーカードの交付時に設定した4桁の暗



- 証番号を入力し、本人確認を行う
- ➔ マイナンバーカードを取り外す
- ※ この操作以降、マイナンバーカードは使いません。カード置き場にお忘れにならないようご注意ください。
- ➔ お住いの市区町村で取得可能な証明書の一覧が表示されるので、「住民票の写し」を選択
- ➔ 証明書の交付種別を選択。世帯主・続柄など証明書に記載する項目の有無を選択し、確定ボタンを押す
- ➔ 必要な部数を入力し、確定ボタンを押す
- ➔ これまで入力した内容が正しいかどうか、最終確認を行い、確認後に「確定ボタン」を押す。訂正が必要な場合は該当項目の入力画面、または選択画面に戻って訂正を行う
- ➔ 表示された交付手数料をお金の投入口に入金、証明書が印刷
- ※ 操作するキオスク端末で表示が異なります。



← コンビニで証明書を取得するときの詳しい操作方法是デジタル庁ホームページで確認

### 次の情報を含む証明書は役場窓口で

- ▷ 住民票コード入りの住民票の写し
- ▷ 転出者や死亡者などの住民票の除票の写し
- ▷ 住所履歴の記載のある住民票の写し
- ▷ 住居情報の保護措置など証明書の交付制限を受けている人の住民票の写し
- ▷ 住民票記載事項証明書
- ▷ 条例などで手数料が免除されるとき

### 情報は守られます！安全・安心ポイント

- ▷ マルチコピー機（キオスク端末）とのデータ通信は、専用回線を使用しデータを暗号化しています。証明書を発行した後、データは消去されます。
- ▷ 窓口で証明書を交付する場合、証明書に使用する紙は専用紙を使用していますが、コンビニ交付ではA4サイズの普通紙（白紙）を使用しています。
- このため、証明書には印刷時に不正防止処理が施されており、コピーするとけん制文字として「複写」が浮かび上がるといった対策がされています。

### お気をつけください！

- ▷ コンビニで取得した証明書の交換や手数料の返金はできません。
- ▷ 印鑑登録証ではコンビニ交付サービスを利用できません。
- ▷ マイナンバーカード取得時に設定した暗証番号（4桁数字）の入力を連続して3回間違えるとロックがかかります。暗証番号を忘れた場合、役場窓口で再設定の手続きができます。
- ▷ マイナンバーカードの交付や継続利用の手続き、住所異動、戸籍の届出をしたときは、情報が反映されるまで数日かかることもあります。その間はコンビニ交付を利用できません。
- ▷ 1通あたり複数枚にわたる証明書の場合、コンビニ交付ではホッチキス止めがされません。ページ番号と固有番号が印字されますので確認の上、証明書とマイナンバーカードの取り忘れにご注意ください。

## 令和7年2月3日から便利で安心なサービスがスタート！ コンビニで住民票などの交付サービスが始まります

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアなどに設置しているマルチコピー機（キオスク端末）から「住民票の写し」と「印鑑登録証明書」が取得できるようになります。また、マイナポータルアプリから申し込みができるスマホ用電子証明書を搭載しているスマートフォンも利用可能です。

日中は仕事で役場に行くのが大変、時間がなく役場まで行けないなどのお悩みを解決する新サービスをぜひご利用ください。



### 簡単操作で気軽に証明書を取得

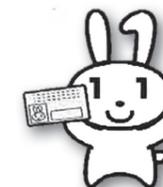
**2** 月からコンビニエンスストアなどに設置しているマルチコピー機（キオスク端末）を自分で操作して、添田町の住民票の写しと印鑑登録証明書が、役場の窓口に行かずに、役場よりも安価に取得できるサービスが始まります。



急に証明書が必要になったときは、マイナンバーカードかスマホ用電子証明書を搭載しているスマートフォンと設定した4桁の暗証番号があれば最寄りのコンビニエンスストアで取得できます。取得するときに操作するマルチコピー機は、タッチパネルで簡単に操作でき、証明書交付後はコピー機には個人情報に関するデータは残らず安心して利用できます。マイナンバーカードの交付は、申請から約1か月かかりますので、まだお持ちでない人は早めに手続きください。

### まずはマイナンバーカードをつくらう！

**マ** イナンバーカードの交付申請や写真撮影などの補助を、役場職員が行います。役場窓口が混んでいる場合はお待たせするときがありますので、事前に電話での予約をおすすめします。また、申請には運転免許証などの本人確認書類が必要です。



※ 顔写真付きの本人確認書類がないときは、保険証や年金手帳など2点の提示が必要です。  
※ 必ず申請する本人が来庁してください。

### 利用できる店舗

**全** 国のマルチコピー機（キオスク端末）を設置しているセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップなどのコンビニエンスストアやイオン九州の各店舗で利用



利用可能な店舗の確認はコチラから↑

### 手数料は役場で取得するよりもお得！

**1** 通300円の手数料がかかる住民票の写しと、印鑑登録証明書がコンビニエンスストアでは200円と、100円お得に取得できます。2月から始

るサービスで取得できるのは住民票の写しと印鑑登録証明書のみです。戸籍謄本・抄本や所得証明書などが必要なときは役場住民課までお越しください。

種類	手数料	利用可能時間	取得できる範囲
住民票の写し	1通200円	6時30分から23時まで ※12月29日～1月3日、システムメンテナンス時は利用できません。	・添田町に住民登録がある人、またはその同じ世帯の人 ・住民票コード入りの住民票は取得できません
印鑑登録証明書			・添田町に住民登録がある人で印鑑登録をしている人 ・印鑑登録されている本人のものに限り取得できます

## 添田町バスがより身近に 町バスに新しいバス停が仲間入り

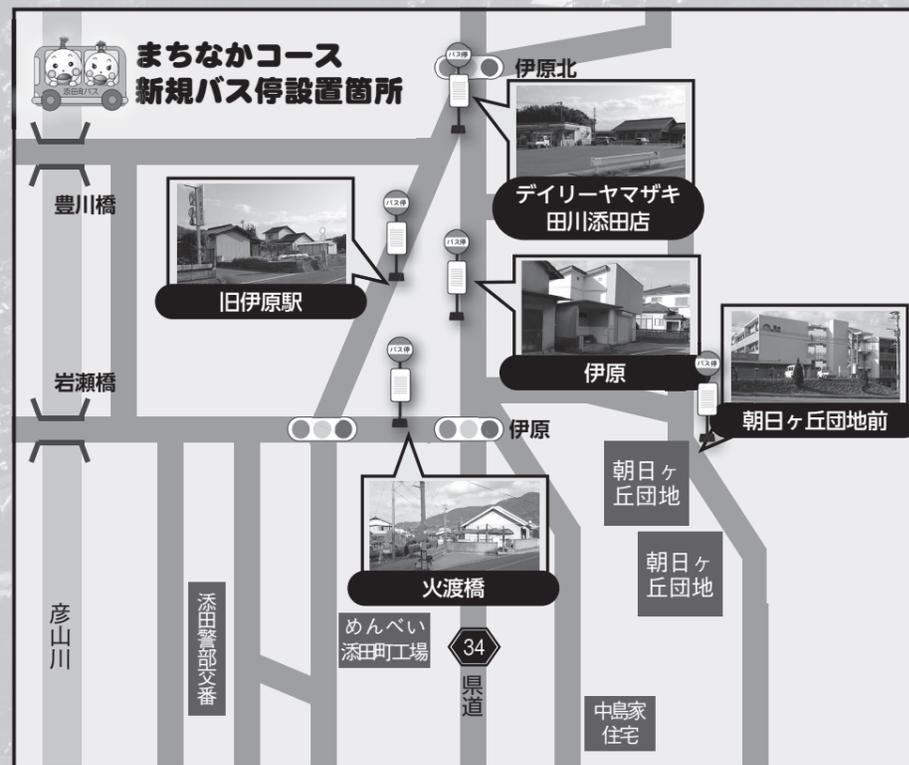
2月1日から町バスに新しいバス停を設置します。新しいバス停は、平日のみ添田駅周辺を運行する「まちなかコース」で伊原方面への運行が始まることから『火渡橋』『伊原』『朝日ヶ丘団地前』『デイリーヤマザキ田川添田店』『旧伊原駅』の5か所と、「ひこさんコース」で英彦山スロープカー花駅に『英彦山スロープカー』を設置予定。日々のお買物や通院、観光などにぜひご利用ください。



### まちなかコース 時刻表 (令和7年2月～)

まちなか → 添田駅				
添田警部交番前	9:20	10:50	12:20	〃
火渡橋	9:22	10:52	12:22	〃
伊原	9:23	10:53	12:23	〃
朝日ヶ丘団地前	9:25	10:55	12:25	〃
デイリーヤマザキ田川添田店	9:27	10:57	12:27	〃
旧伊原駅	9:28	10:58	12:28	〃
庄地区集会所前	9:33	11:03	12:33	14:13
役場	9:35	11:05	12:35	14:15
郵便局横	9:39	11:09	12:39	14:19
添田小学校口	9:40	11:10	12:40	14:20
畑川	9:41	11:11	12:41	14:21
宮城内科胃腸科医院前	9:42	11:12	12:42	14:22
添田駅	9:44	11:14	12:44	14:24

添田駅 → まちなか						
添田駅入口	8:09	8:59	9:59	11:24	12:49	14:34
添田駅	8:10	9:00	10:00	11:25	12:50	14:35
宮城内科胃腸科医院前	8:13	9:03	10:03	11:28	12:53	14:38
畑川	8:14	9:04	10:04	11:29	12:54	14:39
添田小学校口	8:15	9:05	10:05	11:30	12:55	14:40
郵便局横	8:16	9:06	10:06	11:31	12:56	14:41
役場	8:18	9:08	10:08	11:33	12:58	14:43
庄地区集会所前	〃	9:11	10:11	11:36	13:01	14:46
役場	〃	〃	10:13	11:38	13:03	14:48
添田警部交番前	〃	〃	10:15	11:40	〃	14:50
火渡橋	〃	〃	10:17	11:42	〃	14:52
伊原	〃	〃	10:18	11:43	〃	14:53
朝日ヶ丘団地前	〃	〃	10:20	11:45	〃	14:55
デイリーヤマザキ田川添田店	〃	〃	10:22	11:47	〃	14:57
旧伊原駅	〃	〃	10:23	11:48	〃	14:58



	運賃表 ( )内は減免対象者の運賃	
	10km未満	10km以上
子ども	100円(30円)	150円(40円)
大人	200円(50円)	300円(80円)

※保護者同伴の4歳未満は無料。  
※現金または回数券のみ使用可。車内での両替はできません。

○運休日  
▶まちなかコース 土・日・祝日、12月29日～1月3日  
▶ひこさんコース 12月29・30日  
※12月31日～1月3日の間は土・日・祝日の時刻表で運行し、「神宮下」への乗り入れはありません。  
○運賃の減免には条件があります。詳しくは役場まちづくり課まで問い合わせください。  
○交通事情や天候により遅れる場合や運休になる場合があります。  
○停留所標識は、往路・復路のいずれかのみ設置しています。

図 役場まちづくり課まちづくり推進係(☎82-5965)

問 教育委員会社会教育課(☎82-2559)

**僕の災害の備え**

落合小6年 深見 翔さん

**かけがえない家族との時間**

真木小6年 安方 稀帆さん

**将来の夢**

添田小6年 毛利 蘭さん

**私が目にした景色**

添田中1年 森山 心湧さん

**私の目標**

添田中2年 安藤 璃子さん

## 添田町青少年育成町民会議主催 第40回添田町少年の主張大会 今、みんなに 伝えたいこと

11月30日、少年の主張大会がオーケホールで行われました。町内の各小学校からそれぞれ1人と中学校から2人、計6人の代表が自分の考えや思っていることを発表しました。令和5年7月の大雨で被災した小学校に通学し災害に備えることの大切さを学んだこと、家族との時間を大切にしたい3つの理由、5年前に見たCMが強く心に残り映像を制作する職業につくことが夢となったこと、家族旅行で行った広島原爆ドームを見て、戦争・原子爆弾の悲惨さを体感したこと、部活で目標としていた県大会の出場は叶わなかったが、チームを支えてくれる仲間や家族の存在に感謝し次の大会での目標達成を誓ったことを、自分の言葉で力強く堂々と発表。審査の結果、出生時の体重が1000グラム以下の超低出生体重児で生まれながらも、家族や同級生などの支えで毎日を一生懸命に生き、命への感謝を述べた中元寺小学校代表の川津命さんが最優秀賞に輝きました。

564g、これは何の重さでしょうか。ペットボトル？食器用洗剤？みなさんが想像したものとは絶対に違う答えを今から説明します。答えは、私が生まれた時の体重です。私は予定日より半年も早く生まれてきました。その時の体重が564gだったのです。500ミリリットルのペットボトルと同じくらいの重さしかない、小さな小さな身体で生まれてきたのです。私は、九州大病院で生まれて半年間ずっと入院し、たくさん手術を受けました。退院する時には、酸素を送る管を鼻につけ、三歳までは家の周りで遊ぶ時も酸素の管をつけていました。体が弱く、入院退院の繰り返しでした。三歳の時に、やっと酸素が外れ、四歳で保育園に入園する事ができました。少しずつ体力もつき、小学校に入学しました。同級生の女の子は私一人で不安もありました。でも、男の子五人が、みんな本当に優しく、いつも助けてくれました。学年が上がるにつれて、だんだんと勉強が難しくなりました。私は、小さく生まれた事で、体が弱く、何をすることも遅く、覚える事が苦手なので、周りの友達より何倍も努力する必要があります。例えば、運動会のダンスでは、動きを一つ一つ覚えることが苦手な私は、家に帰って、音楽をかけながら、何度も練習します。何度も何度も練習して覚えます。だから、本番で成功した時には、「練習した甲斐があった」と思っ嬉しくなります。来年は、中学校入学。たくさん不安があります。でも、いつもお父さんお母さんが、「人と比べることはない。自分のペースで進みなさい」とにかく、毎日を楽しみなさい」と言ってくれます。その言葉を聞くと、「比べなくてもいいんだ」「毎日楽しんでるよ」と、ホッとした気持ちになれるのです。私の名前は「命」と書いて「みこと」と。この名前は、お父さんお母さんから、最初にもらった贈り物です。私は、この名前が大好きです。二年前、私が生まれた九州大病院で出会った、初めての友達が亡くなりました。私は、その友達の分まで、自分の「命」としっかり向き合い、一つしかないかけがえない「命」と、私の名前「命」を大切にしていきたいと思っています。私がここまで成長できたのは、私を支えてくれるたくさんのおおかげです。「ありがとうございます」感謝の言葉しかありません。毎晩、寝る前に、必ずお母さんと言いかう言葉があります。「今日も生きてくれてありがとう！生まれてきたこと、生きていること、友達と遊べること、全ては当たり前じゃなく、奇跡なのです。だからこそ、私はお母さんとの言葉を、これからもずっと大切に言い続けたいと思います。最後に、「みんな、出会ってくれてありがとう」

### 最優秀賞「命」 中元寺小6年 川津 命さん

※川津さんは添田町代表として2月に福岡町で開催予定の田川地区大会に出場します。  
※文章は原文のままではなく、主張の主な内容を一部抜粋、要約して掲載しています。ご了承ください。

# 11

## November

- 1日/落合源泉ポンプ修繕工事完工
- 1日/老人クラブ秋のスポーツ大会
- 2日/第48回総合文化祭(～3日)
- 2日/添田町伝統物産振興会秋の英彦山物産販売(～12月8日)



↑熱々のしし汁やうばだんなどが販売されました

- 3日/秋の里山体験イベント「寄ってみ栴田」
- 9日/第75回福岡県植樹祭
- 9日/英彦山参道マルシェ(～10日)
- 10日/添田町消防団秋季消防訓練
- 10日/子ども会球技大会
- 10日/彦山駅前リボンフェスタ
- 14日/添田町読書会「大人もしあわせになる読み聞かせ」
- 17日/津野地区小さな運動会
- 20日/おんぶに抱っこマルシェ2024
- 22日/金婚式・ダイヤモンド婚式
- 24日/添田町職員採用試験(2次試験)
- 24日/添田駅前マルシェ
- 30日/第40回添田町少年の主張大会

# 12

## December

- 1日/男女共同参画推進セミナー「プチ起業セミナー」
- 4日/第4回添田町議会定例会(～6日)
- 8日/道の駅歓遊舎ひこさん開館25周年お客様大感謝祭
- 14日/こどもとしょかんクリスマスおはなし会
- 17日/人権講演会
- 21日/児童館クリスマス☆フェスタ
- 28日/添田町消防団年末夜警(～30日)

# 09

## September

- 4日/第3回添田町議会定例会(～13日)
- 7日/図書館児童館体験イベント理科読「水あそびコレクション」
- 8日/デジタル体験教室「ドローン」
- 15日/ひこさんホテル和空調設備改修工事完工
- 18日/佐々木小次郎像除幕式



↑三上康雄映画監督から寄贈された佐々木小次郎像

- 20日/旧数山家住宅等出前授業
- 21日/そえだ公民館「大人のパンづくり教室」
- 26日/秋の交通安全町民運動 婦人会交通安全教室

# 10

## October

- 1日/北海道美深町へ親善訪問(～3日)=町長・議長ほか計10人
- 2日/布のおもちゃ制作講座(全5回)
- 4日/新小中学校開校に関する説明会
- 6日/添田町地区公民館対抗球技大会
- 7日/第2回添田町議会臨時会
- 8日/グラウンドゴルフ場改修工事完工
- 19日/ひこさんホテル和営業再開



↑より快適な施設となり営業を再開しました

- 20日/添田町職員採用試験(1次試験)
- 21日/水道料金改定説明会(全13回)
- 26日/そえだ花火大会
- 26日/ふる里まつり(～27日)
- 27日/衆議院議員通常選挙
- 28日/林道岩石線舗装工事完工

# 07

## July

- 1日/小森川河川改修工事完工
- 12日/駒啼・芝峠線道路災害復旧工事完工
- 16日/社会を明るくする運動街頭啓発
- 19日/人権講演会
- 20日/児童館わくわくイベント「サマリー」
- 22日/第1回添田町議会臨時会
- 30日/北海道美深町教育交流(～2日)



↑美深町から5人の小中学生が添田町に訪れました

- 31日/林道豊前坊線災害復旧工事完工

# 08

## August

- 2日/英彦山で全国高等学校総合体育大会登山大会(～5日)
- 3日/児童館レジンアクセサリー作り
- 3日/男女共同参画推進セミナー「新しい未来へ踏み出すひとり親などの抱える不安に備えた将来設計」
- 6日/移動スーパー「まごころ」英彦山地区で開始
- 11日/英彦山駆け上がり大会
- 18日/e-スポーツ体験教室(ロケットリーグ)
- 19日/添田SUMMERキャンプin秋吉台青少年自然の家(～22日)



↑3泊4日の冒険に22人の小中学生が参加

- 23日/令和6年度第1回総合教育会議
- 24日/BRT開業1周年記念 BRTそえだ駅前にぎわいマルシェ

# 町のあゆみ2024

添田町では、2024年も四季折々の素敵な景色や見どころ満載のイベントなどたくさんの出来事がありました。皆さんにとってはどんな年でしたか。この1年の町の主な話題を振り返ります。



# 05

## May

- 14日/そえだ公民館「フラワーアレンジメント講座」(全11回)



↑花の色、バランスや高さを考えてアレンジが完成

- 18日/英彦山を美しくする会美化キャンペーン
- 26日/彦山川一斉清掃
- 26日/第58回英彦山山開き祈願祭
- 31日/竹森頭首工災害復旧工事完工

# 06

## June

- 5日/第2回添田町議会定例会(～7日)
- 15日/そえだ公民館「ニュースポーツ講座」(全6回)
- 21日/落合地区避難訓練



↑土砂災害や彦山川氾濫を想定し訓練しました

- 27日/歓遊舎ひこさんレジシステム更新
- 30日/「武蔵～英彦山秘文～」オークホールで試写会

# 03

## March

- 3日/添田町消防団春季消防訓練
- 3日/子どもまつり
- 4日/第1回添田町議会定例会(～15日)
- 8日/第28回フォトコンテスト表彰式
- 8日/中島家住宅土蔵改修・トイレ棟新築工事完工
- 17日/町民バドミントン大会
- 23日/そえだ公園桜まつり(～4月7日)
- 25日/町道英彦山線(英彦山神宮参道)修景工事完工
- 27日/公共サイン整備工事完工
- 29日/栴田宮ノ前地区急傾斜地崩壊対策工事完工

- 31日/コンサート「5人の作曲家と宮川彬良」

# 04

## April

- 6日/添田駅前マルシェ
- 7日/添田町早朝ソフトボール開幕式
- 8日/春の交通安全街頭啓発
- 9日/BRTひこぼしライン追加車両出発式



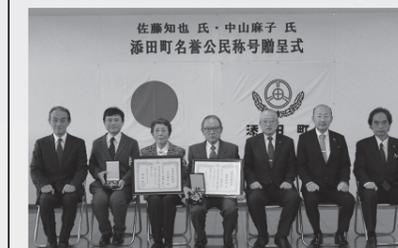
↑ブラウンカラーの車両が仲間入りしました

- 20日/BRT駅前にぎわいづくり「寄ってみ栴田」(～21日)

# 01

## January

- 7日/添田町消防団出初式
- 7日/二十歳のつどい
- 11日/「ラゲリより愛を込めて」図書館上映会
- 13日/添田町名誉公民称号贈呈式



↑故佐藤知也さんと中山麻子さんが名誉公民に

# 02

## February

- 3日/男女共同参画推進セミナー「パパもできる!離乳食づくり♪」
- 8日/添田中学校立志式
- 8日/福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会
- 11日/添田町防災安全祈願祭



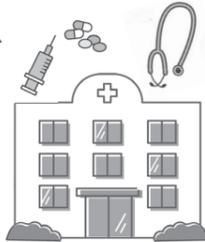
↑英彦山神宮で町の安全を祈願する消防団幹部

- 20日/図書館ボランティア講座「声で伝える音訳を知るための学習会」
- 27日/中島家住宅出前授業

該当する人は申請をお願いします

## 医療費が高額になったときは 払い戻しの制度があります

**国** 民健康保険の被保険者が、同じ月内に医療機関で支払った医療費が自己負担額を超えたときは、申請することでその超えた額が支給されます。支給額の見込みが5千円以上の人には2か月おきに申請のお知らせを送付していますが、5千円に満たない場合でも返還の対象となる場合があります。ただし、国民健康保険税に滞納があると支給されない場合があります。医療費の自己負担限度額は被保険者の所得によって異なりますので、詳しくは問い合わせください。



### ▶申請に必要なもの

- ▷医療費の明細がわかる領収書
- ▷手続きをする人の本人確認書類  
(マイナンバーカードや運転免許証など)



## ◎70歳以上の人の外来医療費に 年間の限度額が設けられています

**▶対象者** 基準日(令和6年7月31日)に70歳以上で、高額療養費の自己負担限度額が「一般」または「市町村住民税非課税世帯」に属している人(医療費の負担割合が3割でない人)

**▶年間上限額** 14万4千円

※月毎の高額療養費が支給される場合は、差し引いた金額で計算されます。

**▶計算期間** 令和5年8月1日～令和6年7月31日

**▶申請先** 基準日に加入している健康保険元  
※国民健康保険加入期間のみで年間14万4千円を超える人には、役場から申請書を送付します。

※計算期間内に社会保険期間がある人で14万4千円を超える人は、申請時に保険元から出された自己負担額証明書が必要です。

※75歳以上の人は、後期高齢者医療広域連合から通知が届きます。

☎ 役場住民課保険年金係 (☎82-5966)

交換期間は1月から3月までです

## 介護予防ポイントの地域 お買い物券への交換を忘れずに

**町** が行う介護予防事業や老人クラブ活動へ参加した場合などに、一定のポイントがもらえて、町内で利用できる地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。貯まったポイントを地域お買い物券に交換できる申請の受付を開始します。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。

**▶交換期間** 令和7年1月6日(月)～3月31日(月)

**▶申請に必要なもの** 介護予防ポイント手帳

### ▶ポイント交換方法

- ▷役場①番窓口(福祉環境課)で交換
- ▷元気倶楽部、健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室開催時に交換

☎ 役場福祉環境課高齢者支援係 (☎82-1232)



田川税務署からのお知らせ

## 令和6年分確定申告が 始まります

**田** 川税務署では今年も確定申告の会場を設置します。

**▶期間** 2月17日(月)～3月17日(月)(土日祝日除く)  
※不動産の売却・贈与税の申告相談は月曜日から水曜日の間に来場してください。

**▶受付時間** 9時～16時

**▶注意事項** ▷スマートフォンをお持ちの人には、原則自分のスマートフォンで申告書を作成していただきます ▷会場へは「入場整理券」が必要です。入場整理券は、国税庁LINE公式アカウントから事前発行または当日会場配布します

### 【自宅で簡単e-Tax】

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」からスマートフォン・パソコンを使って確定申告書を作成できるe-Tax(電子申告)が便利です。※役場での確定申告に関する案内は、広報そえだ2月号でお知らせします。

☎ 田川税務署 (☎44-0430)



気温が-4℃以下になるときは特にご注意ください

## 水道管の凍結・破裂を防ぐには

**気** 温が上がらず氷点下の真冬が何日も続いたり、外気温が-4℃以下になると予想されるときなど、冷え込みが厳しくなると凍結が発生します。

水道管が凍結すると水が出なくなる、管が破裂して漏水が発生し修繕に高い費用がかかるなど、日常生活に支障をきたします。寒い冬に備えてご家庭の水道管が凍結しないよう、防寒対策を行いましょう。

### ◎凍結しやすいところは

- ▷水道管は、その環境により凍結しやすくなります。次のような水道管は、要注意です。
- ▷屋外で露出(むき出し)している水道管
- ▷建物の北側など、陽の当たらない場所にある水道管
- ▷長期間の留守時など、水が流れていない水道管
- ▷風当たりの強い場所にある水道管

### ◎凍結を防止するには

- ▷屋外に露出している水道管を保温しましょう

- ①屋外に露出している水道管に保温材を取り付けます
- ②屋外に露出している水道管に厚手のタオルや布を巻きつけ、濡れないようにビニール袋を巻いてその上からビニールテープを巻きます



- ▷メータボックス内を保温しましょう

水道メータ周りに、濡れないようにビニール袋に入れた新聞紙や布、発砲スチロールなどをメータボックス内に詰めます

- ▷じゃ口から少量の水を流しましょう

冷え込みが激しくなると予想されるときは、管の先くらの太さの水を出します。ただし、出した分の水道料金がかかりますので、出しすぎに注意ください



☎ 役場水道課 (☎82-5961)

### ◎凍結して水が出ないときは

凍結した水道管が自然に溶けるのを待つか、凍った水道管やじゃ口にタオルを巻きつけ、ぬるま湯をかけてゆっくり溶かしていきま。熱いお湯を急にかけたり、凍ったじゃ口を無理にひねったりすると、破損する恐れがあります。



### ◎漏水を確認するには

宅内の水道の使用を止めてからメータボックス内のメータを見て、パイロットメータが回転しているか、確認してください。

宅内の水道を使用していない状態で、右のパイロットメータが動いて(回って)いると漏水の可能性も



### ◎漏水を発見したときは

漏水を見つけたらメータボックス内にある止水栓ハンドルやレバーをまわして止水してください。



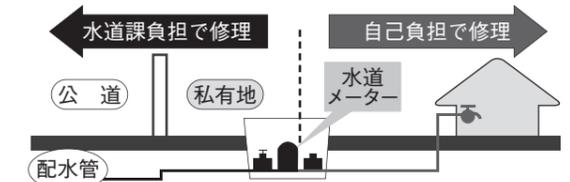
漏水が確認されたときは、レバーをまわして止水を

### ◎漏水を修繕するときは

添田町指定給水装置工事事業者などに修理を依頼してください。修理費は自己負担です。依頼するときは見積を取るなど修理費用の確認をお願いします。また、メータボックス内の水道メータから外側の水道管の漏水を見つけたときは役場で修繕します。役場水道課まで連絡をお願いします。



添田町指定給水装置工事事業者の確認はコチラから↑





## 半世紀にわたる二人の絆に感謝

### 第54回金婚式・ダイヤモンド婚式

11月22日、添田町金婚式・ダイヤモンド婚式がオークホールで行われ、17組の夫婦が出席しました。寺西町長が「これから夫婦で素晴らしい日々をお過ごしください」とお祝いを述べると、出席者を代表して諫山正人さんが「永い夫婦生活の中で様々な苦労や喜びが走馬灯のように思い出されます」と謝辞を述べました。



↑寺西町長からお祝い状を受け取るダイヤモンド婚の中村夫妻

## 心の性別に寄り添える社会に

### 人権講演会

オークホールで12月17日、レインボーハーモニ―代表の黒部美咲さんを講師に迎え人権講演会が行われました。性的少数者の人が困っていることなどを自身の経験を交えて話す黒部さん。「当事者のすべてを理解するのは難しいが理解しようと努力すること、相手に寄り添う気持ちは持ち続けてほしい」と訴えていました。



↑全員多様な性の一人であると認識してほしいと話す黒部さん

## クリスマスソングに可愛い歌声をのせて

### 添田福祉会クリスマスコンサート

添田福祉会が経営するくるみ、みどり保育園とキッズケアひこぼたの園児がみどり保育園に集合し、クリスマスコンサートが開かれ、くるみ保育園のリトミック講師、片村啓子さんと川崎ミカさんがクリスマスにちなんだ曲を披露。「サンタが町にやってくる」では園児たちはメリークリスマスと大合唱していました。



↑「サンタが町にやってくる」では大合唱で会場が大盛り上がり

## 凜とした趣ある中島家で舞姫たちが舞う

### 添田舞姫連「舞姫・昭和を踊る」

国指定重要文化財中島家住宅で12月1日、添田舞姫連の皆さんによる「舞姫・昭和を踊る」が開催されました。好評だった昨年の公演と同様に今回も中島家には入りきれないほどの観客が、昭和の名曲「まつり」や「天城越え」「津軽海峡冬景色」などに合わせ可憐な踊りが披露されると、会場からは拍手の嵐が起こっていました。



↑観客の目の前で計19曲を披露した舞姫の皆さん

## 事業開始時から始める効果的な宣伝とは

### 添田町男女共同参画セミナー

12月1日、Instagramの活用方法や事業計画の作成方法を学ぶプチ起業セミナーがオークホールで開かれました。講師に合同会社DICT代表社員工藤洋輔さんを迎え、チャットGPTなどのAI技術を活用した事業計画の作り方や、ターゲットとする顧客に応じ使用するSNSを変えるなどの手法が紹介されました。



↑動画制作での目的とターゲット設定の重要性を学ぶ参加者

## 一軒一軒の防犯対策が地域の防犯対策に

### 添田東公民館防犯講座

添田東公民館で地区住民を対象とした防犯講座が12月4日に開催されました。数年前に空き巣被害が多発した添田東地区。添田警部交番の若山所長が空き巣対策や闇バイトによる強盗対策など実際の事例を紹介しながら、庭木の手入れや玄関灯、防犯カメラの設置など住環境整備の重要性について分かりやすく説明しました。



↑「整備された家は空き巣が入りにくい」と話す若山所長

↓「昔は暴走族が多く正月もゆっくりできませんでした」と思い出を話した小畑さん(左)と寺西町長(右)



## 小畑修さんが瑞宝単光章受章

### 第43回危険業務従事者叙勲

昭和49年から平成23年までの37年間、警察官として福岡県民の安全を守ってきた小畑修さん(真木)が第43回危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章を受章しました。県警在職時は交通事故対応や捜査などを多く担当していた小畑さん。「平成の最初頃はとにかく交通事故が多く、当時は死亡事故が多かった。飲酒事故やひき逃げ事件など懸命に捜査しました」と当時を振り返っていました。現在はそれらの経験を活かし田川構内自動車(株)に勤める小畑さんは受章に際し「家族や仲間へ感謝しております。これからも会社を通じて社会貢献を行っていきます」と喜びを語ってくれました。

## 町議会議員として地域振興に貢献

### 緒方裕子さん旭日単光章受章

令和6年7月にご逝去された元町議会議員の緒方裕子さんが旭日単光章を受章しました。緒方さんは英彦山地区で旅館経営の傍ら平成18年7月から令和6年7月まで町議会議員を5期、約18年間務められ、その間に添田町議会総務文教常任委員会委員長や議会運営委員会副委員長、監査委員などを歴任しました。12月12日、叙勲伝達のため町長室を訪れた遺族の緒方徹也さんは「妻は議員として地元の英彦山地区だけでなく、いつも町全体の事を考えていました。特に監査委員就任後は町財政のことを熱心に勉強していたようでした」と思い出を寺西町長に話していました。

↓故緒方裕子元町議会議員の思い出話を花を咲かせた夫の緒方徹也さん(左)と寺西町長(右)



↓開館に先立ちくす玉割りを行う寺西町長、畠田議長 ↓館内で新鮮な野菜などを求める多くのお客さん



## 来館者2,000万人突破を祝う

### 道の駅歓遊舎ひこさん大感謝祭

12月8日、開館から25年を迎えた道の駅歓遊舎ひこさんで大感謝祭が行われました。来場者に紅白餅や記念ご縁玉が配られ、キッチンカーやパトカー・消防車など働く車も駆けつけ開店前に200人以上の行列ができた大感謝祭は、寺西町長や畠田町議会議長らによるくす玉割りからスタート。400人を超える生産者が出品した朝採れの新鮮な野菜や、手作りの総菜・弁当などを多くの人が求めていました。また、「今の時期は白菜が最高」と話す北九州市から月に数回野菜を求めに来館される小林英雄さん夫婦に来館者2,000万人突破を記念して寺西町長らから花束などが贈られました。

↑来館者2,000万人となった小林さん夫婦(中央)

# 2月 大募集!

～未就学児のお子さんの写真を掲載しませんか～



- ①お子さんの写真
- ②お子さんの氏名
- ③名前の読み方
- ④誕生日
- ⑤年齢
- ⑥行政区
- ⑦メッセージ(50文字以内)
- ⑧保護者の連絡先を送信してください。

2月生まれの締め切りは、  
1月15日(水)です。



送信先  
koho@town.soeda.fukuoka.jp  
役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)



## 地域子育て支援センター 1月の予定

- ☆年明けは1月6日(月)から利用できます
  - ★観劇会「人形劇団のはな」in オークホール  
▷15日
  - ★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)  
▷7日/正月遊び(給食) ▷14日/ペタンアート(給食) ▷21日/ヨガ講座(in 児童館) ▷28日/親子リトミック(給食)
  - ★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)  
▷10日/虹の会読み聞かせ ▷17日/親子健康教室・おっぱい相談 ▷24日/節分製作・節分遊び ▷31日(in そえだジョイ)
  - ★ベビーサークル「あっぷっぷ」  
▷8日 ▷22日
  - ★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」  
▷9日
- ※詳しくは「おんぶにだっこ通信」をご確認ください。  
☎ 添田町地域子育て支援センター(☎85-0888)

# まちのホットNews

## ピクミントレイン出発進行! ピクミントレイン出発式・ラッピングイベント



↑出発の合図をする納所支店長とラッピングイベント参加者の代表

12月14日、ピクミントレイン出発式が添田駅で行われました。任天堂株式会社の『ピクミン』シリーズとJR九州による「PIKUMIN×JR九州～魅惑の惑星キュウシュウを探索せよ～」というタイアッププロジェクトの一つで、BRT区間でもピクミントレインが運行されることとなりました。出発式に先立ち、添田町・東峰村・日田市の小学生19人が添田駅に集まり、しゃくなげ・棚田・水郷カラーの3車両に花や葉っぱのステッカーを貼りピクミントレインが完成。その後、JRバス添田支店納所支店長による出発合図で12時47分に3車両が連なり、日田に向かって出発しました。6月30日まで毎日、11時27分添田駅発と15時25分添田駅着の車両がいずれかのピクミントレインで運行されます。車内や駅のプランターなどにもピクミンが隠れていますので、ご利用の際に探してみてください。



↑慎重にステッカーを貼る子どもたち

政治家の寄附行為は禁止されています

## みんなで徹底しよう「三ない運動」

「三ない運動」とは、政治家の寄附について「贈らない、求めない、受け取らない」という運動のことです。一人ひとりが公職選挙法に規定されている寄附禁止のルールを守って明るい選挙、お金のかからない選挙を目指しましょう。

☎ 添田町選挙管理委員会(☎82-1231)



### NO! 有権者が寄附を求めることも禁止です

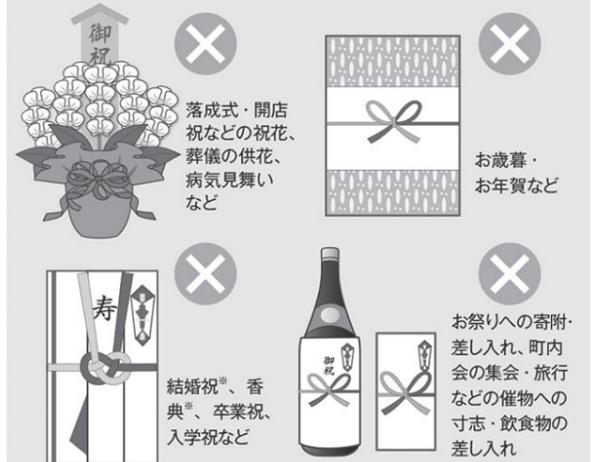
公職選挙法では選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附や贈り物をすることは禁止されています。また、選挙区内の有権者が政治家に寄附を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。禁止されている主なものは、次のとおりです。

- ▷お祭りへの寄附や差し入れ
- ▷地域のスポーツ大会への飲食物の差し入れ
- ▷秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典
- ▷葬式の花輪、供花
- ▷落成式、開店祝の花輪
- ▷入学祝、卒業祝
- ▷お歳暮やお年賀
- ▷町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ

### NO! 後援団体、関係会社などからの寄附も禁止です

政治家の後援会などの後援団体が行う寄附も禁止されています。後援団体の設立目的により行う行事または事業に関する寄附は例外とされていますが、この場も花輪、供花、香典、祝儀などや選挙前一定期間にされるものは禁止されています。また、政治家が役員・構成員である会社や団体が、政治家の名前を表示して行う寄附や、政治家の名前などを冠した会社・団体がその選挙に関して行う寄附も禁止されています。

### 政治家の寄附禁止の対象例



※政治家本人が結婚披露宴、葬式などに自ら出席してその場で行う場合には、罰則が適用されない場合があります。

広報誌「総務省」(2024年12月号)より

総務省の「なるほど!選挙」のWEBサイトには、寄附の禁止のほかにも選挙の意義や投票制度のことなど、選挙に関する様々な情報を掲載しています。ぜひご一度ご覧ください。



## 文芸歳時記

### 【短歌 投稿】

枯山を吹き荒れ過ぐる風の果て

霊山そびゆ夕空とおく

独活山強実

仏縁か子の無き伯母の三十三回忌

終えて早くも新春来たる

櫻木マサ子

止む気配なき雪にをうわれし昭和よ

貧しかれども優しかりき

柳瀬 一徳

新たなる暦めぐりて言祝ぎの

若松に見る玉の露かな

西村 宗雪

凜とする空気の中の初日の出

拝む「二年幸せであれ」

佐藤 直

軒下に横一線の吊し柿

八女を残して田川に住う

久保田克利

### 【俳句 投稿】

源水の大河となりて鴨の陣

年の暮れあれもこれもと大騒ぎ

人日のピエロが泣けば客笑ふ

年惜しむコルク残るワインの香

伊勢村 稔

寺本 芳寛

島津余史衣

伊井寸美子

ふかふかの土寄せたる葱畑

相輪に冬日あまねき多宝塔

街路路の枝払はれて冬ざるる

冬陽さす壁にかまきり何処行く

山本 仁恵

天野ユキ海

立花 克明

柳瀬 満子

### 【川柳 投稿】

軽ハイク奉幣殿から「智室窟」

襟正し山頂から拝む初日の出

●2月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

1月15日(水)までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

☎ 役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)

試験・募集

自衛官等採用試験

●自衛官候補生  
 ●試験日 ▽筆記試験・適性検査／1月14日(火)～2月12日(水)のうちいずれか1日 ▽口述試験・身体検査／2月20日(木)～23日(日)のうちいずれか1日  
 ●受験資格 日本国籍を有する18歳～32歳の人  
 ●受付締切 ▽高校新卒者／2月4日(火) ▽その他の人／2月10日(月)  
 ※飯塚地域事務所では、随時説明会を開催しています。ご都合に合わせて個別説明、出張説明も可能です。詳しくは問い合わせください。  
 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所  
 ☎0948-22-4847



自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所

公共職業訓練生(3月生)を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。  
 ▼訓練期間 3月4日(火)～8月29日(金)

福岡県立直方特別支援学校 乳幼児教育相談

今年度紹介状未使用の人は紹介状を利用できます。紹介状がない人は、5千500円の有料相談となります。  
 福岡県立直方特別支援学校 乳幼児教育相談センター  
 ☎42-23330



教育のひろば

添田小学校が 文部科学大臣表彰を受賞

添田小学校が全国学校保健・安全研究会の学校安全部門で文部科学大臣表彰を受賞し、益田校長が教育長に報告しました。添田小学校は災害を知る学習や校区探検による危険箇所の確認、家庭や地域への学校安全に関する呼びかけなどの防災教育や安全教育に対する取り組みが評価され、受賞となりました。



芸術の秋を満喫、学校de芸術体験

町内各小学校で学校de芸術体験が行われました。この事業は、芸術文化の楽しさを身近に体感することで未来を担う子どもたちが文化的に心豊かに生き、将来のまちの活性化につながることを目的に毎年行っています。

●落合小学校【食育/講師：夢・理想の里】  
 防災教育の一環としてペットボトルや少量の水を使って、ペットボトルピザ作りを行いました。ペットボトルの中で生地を発酵させて具材をトッピングした後段ボールにアルミホイルを巻いて作ったピザ窯で焼き上げて完成。水や物資がなく、冷たい食事が多くなる災害時に心も体も温まる食事を作る知恵を学びました。

●添田小学校【木育/講師：堀田一郎】  
 3年生と6年生の児童が端材などの木材を手に取り、組み合わせを考えながら木工作品を製作しました。形や大きさの違う端材を思いつくまま重ねたり並べたりして、個性あふれる作品が完成。体験を通して製作の喜びを味わうとともに木に触れる機会が少なくなってきている今、木のぬくもりや木の大切さを学びました。

●中元寺小学校【音楽/講師：森和田】  
 「いのちや人権」をテーマにしたコンサートが開かれました。アコーディオンやギターを奏でながら歌うアイリッシュ音楽を聴くだけでなく、小学校創立時と同じ頃に作られたギターの心地良い周波数の音色に耳を澄ませた児童たち。コンサートを通して「いのち」「生きる喜び」「言霊の力」を体験的に学びました。

●真木小学校【体操/講師：TKS体操クラブ】  
 体操を専門で指導している講師による体操教室を行いました。跳び箱・鉄棒はどのように取り組みればより楽しく、より安全にできるのか、体の動かし方を学びながら反復練習。また、パルクールの講師も帯同しており、運動の多様性を知り、様々なスポーツへの興味を引き出すきっかけづくりを行うことができました。

問 教育委員会学校教育課学校教育係 ☎82-5963

住み慣れた家、地域で暮らしていくために 2つのカフェに参加して 地域の人と交流しませんか

●あったカフェ(認知症カフェ)  
 地域住民の皆さんどなたでも気軽に立ち寄れる集いの場です。  
 ▶とき 1月7日(火) 13時30分～15時  
 ▶ところ そえだジョイ2階  
 ※あったカフェは奇数月の第1火曜日に開催しています。

●オレンジカフェ  
 認知症の人や介護している家族同士で交流しませんか。気軽にお越しください。  
 ▶とき 1月21日(火) 13時30分～15時  
 ▶ところ 添田町地域包括支援センター集会所  
 問 添田町地域包括支援センター ☎41-3888



相談

子ども支援オフィス 無料巡回相談会  
 相談員が本人と家族の困りごとの解決に向けて必要な支援・手続きに繋ぐなどの相談支援を行います。生活全般、子育てや家族の悩みがある人は気軽に相談ください。  
 ▼とき 1月16日(木)、2月20日(水) いずれも13時～2時間程度



イル (info@nogata-ss.fku.ac.jp)  
 ▼相談料 無料/要事前予約  
 ※令和7年度の幼稚部(聴覚障がい教育部門)入学者も募集しています。  
 福岡県立直方特別支援学校聴覚障がい教育部門  
 ☎0949-24-5570

パノラマ田川 第22回糖尿病および合併症予防のための講演会

糖尿病は放置すると網膜症や脳梗塞などの合併症を引き起こす大変な病気です。糖尿病の人や糖尿病に関心のある人など、どなたでもお越しください。  
 ▶とき 2月2日(日) 12時～16時  
 ▶ところ 福智町地域交流センター  
 ▶内容 ▷身長・体重・血圧・血糖・体脂肪率測定 ▷健康相談 ▷糖尿病に関する食品やパンフレットの展示 ▷フレイル予防コーナー ▷保健師さんと栄養士さんのお話  
 ▶講演 「よくわかる糖尿病のお話」  
 ▶講師 宮本美知子先生(社会医療法人北九州病院北九州若杉病院糖尿病内科医師)  
 問 福智町役場健康子育て支援課 ☎22-3700



▼相談電話番号 0120-052-088(フリーダイヤル)  
 福岡県青年司法書士協議会  
 ☎093-383-7096  
 福岡県弁護士会 県下一斉無料法律相談会  
 ▼とき 2月3日(月)～7日(金) 10日(月)～14日(金) 13時～16時  
 ▼ところ 田川法律相談センター(田川市)  
 ▼相談時間 30分程度  
 ▼相談料 無料/要事前予約  
 ▼予約方法 電話  
 ▼予約開始 1月27日(月)9時～  
 ▼予約枠が埋まり次第受付終了  
 ※期間中の2回目以降の相談は、



ナーと司法書士による無料相談会を開催します。  
 ●福岡法務局・司法書士による相談・遺言セミナー  
 ▼とき 2月15日(土)13時～14時  
 ▼ところ 中央公民館(飯塚市)  
 ▼予約期間 2月3日(月)から14日(金)までの平日10時～16時  
 ▼予約方法 ①電話(092-722-4131) ②FAX(092-722-4234) ③WEBサイト(福岡県司法書士会検察) 問 福岡県司法書士会事務局 ☎092-722-4131



▼ところ 中央公民館(飯塚市) / イヅカコミュニケーションセンター(市内)  
 ▼相談時間 1組30分  
 ▼定員 12組/要事前予約  
 ▼相談料 無料  
 ▼予約期間 2月3日(月)から14日(金)までの平日10時～16時  
 ▼予約方法 ①電話(092-722-4131) ②FAX(092-722-4234) ③WEBサイト(福岡県司法書士会検察) 問 福岡県司法書士会事務局 ☎092-722-4131

# 人の動き

11月末日現在( )は前月比

- 人口 8,312人(-28人) ●出生 2人
- 男性 3,939人(-16人) ●死亡 18人
- 女性 4,373人(-12人) ●転入 11人
- 世帯数 4,369世帯(-10世帯) ●転出 23人

# 相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ/10時~15時)  
1月7日(火)、1月21日(火)
- 税理士による無料相談(役場会議室/予約優先)  
1月22日(水)(13時30分~)
- 役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)
- 補聴器相談(役場ロビー)  
1月8日(水)(13時~)、1月10日(金)(15時~)
- 無料法律相談会  
(福岡法務局田川支局/13時~16時)  
1月14日(火)、2月18日(火)
- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- 法テラス福岡(☎050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所/予約制)  
1月14日(火)(10時~)、1月23日(水)(14時~)
- 田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)

# 納期限のお知らせ

- 1月31日(金)が納期限です
  - ▷国民健康保険税(7期)
  - ▷後期高齢者医療保険料(7期)
  - 口座振替日は1月27日(月)です
- 役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)

# 警察署からのお知らせ

- 緊急時 あわてず あせらず 110番  
~110番は緊急電話、相談ごとは#9110~  
110番は事件事故の緊急通報専用電話です。1分1秒を争う緊急の事件・事故への対応を遅らせる原因となりますので、緊急の対応を要さない相談・要望などは「#9110」、または田川警察署へお願いします。
- ニセ電話詐欺に注意しましょう  
ニセ電話詐欺の防犯ポイント
  - ▷「+1」や「+44」から始まる国際電話に注意
  - ▷警察官や「慰謝料が必要」と息子をかたる電話に注意
  - ▷「誰でも簡単に稼げる」などとSNSで募集される副業に注意

種類	発生件数	今年の累計
物件事故	19(+3)	130
人身事故	2(+1)	10
死亡者	0(±0)	0
負傷者	3(+2)	13

●田川警察署(☎42-0110)

【お詫びと訂正】11月号に掲載した事故発生状況は8月の事故発生状況、12月号に掲載した事故発生状況は9月の事故発生状況でした。

\*\*\*\*\*

ご使用はお早めに!

## 有効期限は1月12日(日)です

\*\*\*\*\*

今年の「添田町プレミアム地域商品券(紙およびキャッシュレス)」の有効期限は、どちらも令和7年1月12日(日)です。期限を過ぎると使用できなくなります。また、使用していない商品券は返金(換金)できません。忘れずにご使用ください。



●添田町商工会(☎82-0244)  
役場商工観光振興課商工観光振興係(☎82-1236)

な作業を行っているのか、また普段は公開していない公文書の保存庫や作業室などのバックヤードを巡る施設見学会を開催します。展示室での解説も併せて行います。

- ▼とき 2月13日(水)10時30分~12時(受付10時~)
- ▼ところ 福岡共同公文書館(筑紫野市)
- ▼定員 先着20人/参加無料
- ※事前に申し込みが必要です。
- 福岡共同公文書館(☎092-919-6166)

医師・歯科医師・薬剤師の資格をお持ちの方は、2年ご

とに氏名や住所などを届け出ることが義務付けられており、今年はその届出年です。

- ▼届出期限 1月15日(水)
- ※詳しくは問い合わせください。
- 福岡県保健医療介護総務課(☎092-643-3238)

建設業の退職金は建退共

建退共制度は、建設現場で働く労働者のために国が作った退職金制度です。退職金は国が定めた基準で計算して、確実に支払われるため安心・安全です。詳しくは建退共ホームページをご覧ください。
- 建設業退職金共済事業福岡支部(☎092-477-6734)

### 農業委員会報告

【12月11日(水)開催 総会審議結果】

- ▼農地法第3条にかかる所有権の移転
  - ・2件/面積2636㎡を許可
- ※2月開催の総会にかかる農地申請の締め切りは、1月27日(月)です。
- 添田町農業委員会(☎82-1237)



福岡県特定最低賃金改定

12月10日から福岡県の特定最低賃金が改定されました。該当しない産業は、福岡県最低賃金(1時間992円)が適用されます。詳しくは福岡労働局のホームページで確認ください。
- 福岡労働局労働基準部賃金室(☎092-411-4578)

ありがとうございます(敬称略)

○添田町社会福祉協議会へ

- ▼香典返し
- ▼古河艶子(旧三崎)
- ▼宮崎千鶴子(添田東)
- ▼飯野木友吉郎(添田中)
- ▼中村嘉子(町二)
- ▼榎原敬子(町二)
- ▼一般寄付 社会福祉法人豊徳会理事長芦馬謙二(福智町)(令和6年12月13日現在)

町民税・固定資産税・軽自動車税(種別割)の今年度の納期限が過ぎました。納め忘れが

税金の納期限が過ぎました  
納め忘れはありませんか

●添田町税務課(☎82-1234)

ある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。

住民課税務・滞納対策係では、税負担の公平性の確保や町の貴重な財源確保のため、滞納者に対して財産調査や預金の差し押さえなどの滞納処分を強化するなど厳しい対応を行っています。納付書を紛失した場合は再発行しますので税務・滞納対策係までお問い合わせください。

●役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)

筑豊地区合同公売会in飯塚

- ▼とき 1月25日(土)14時~13時(開場)
- ▼ところ 飯塚市役所
- ▼公売方法 セリ売り
- ▼必要なもの 購入代金(現金のみ)、本人確認書類、委任状(代理人の場合のみ)

●役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)

福岡県飯塚・直方県税事務所特別対策班(☎0948-21-4968)

AIRミニコンサート

日田彦山線沿線の地域振興の

ため、福岡県ではAIR(アーティスト・イン・レジデンス)事業に取り組んでいます。今回は、事業のアドバイザーでもあり九州交響楽団でコンサートマスターを務めている西本幸弘さんを迎えて、みんなで楽しめるコンサートを添田町と東峰村で開催します。入場は無料で、年齢関係なくどなたでも入場できます。

- 添田町会場
  - ▼とき 2月8日(土)15時~(14時30分開場)
  - ▼ところ オークホール研修室
- 東峰村会場

福岡共同公文書館 施設見学会

公文書館を身近に感じてもらうため、公文書館ではどのような

- ▼とき 2月9日(日)15時~(14時30分開場)
- ▼ところ 小石原公民館

※どちらの会場も定員は約100人です。当日の13時から入場整理券を配布します。整理券がなくなり次第受付を終了します。その他、詳しくは問い合わせください。

●福岡県日田彦山線沿線地域振興事業実行委員会事務局(☎092-643-3180)

## 添田町就学援助費交付制度 経済的な理由で就学が困難な家庭を援助します

町立の小・中学校に在籍する児童・生徒で、経済的な理由により給食費の支払いや学用品などの購入が困難な生活状況にある世帯に対して、認定要件に該当する場合、費用の一部を援助します。認定要件は世帯構成の人数や年齢、所得などで異なるため、申請しても支給できない場合もあります。申請に必要な書類も各家庭で異なりますので、まずは相談ください。

●受付期間 1月6日(月)~2月14日(金)

※申請は毎年必要です。今年度申請を受けている人も新たに申請が必要です。支給方法や助成限度額などの詳細は町ホームページで確認ください。

●役場教育委員会学校教育課 学校教育係(☎82-5963)

## 国民健康保険・後期高齢者医療保険の皆さん

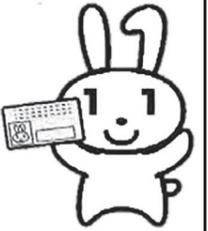
### マイナ保険証の登録解除は窓口で手続きが必要です

添田町国民健康保険または福岡県後期高齢者医療制度の被保険者で、健康保険証の利用登録がなされたマイナンバーカード(マイナ保険証)を持っている人が、利用登録の解除を希望する場合は、役場窓口での手続きが必要です。なお、手続きから解除までには1~2か月ほどかかります。

▶手続きに必要なもの  
手続きする人の本人確認書類  
解除申出書(役場窓口で記入してください)

※被保険者以外の方が手続きをする場合は、委任状が必要です。被保険者と同一世帯の同居親族などであっても原則委任状が必要です。※添田町国民健康保険・福岡県後期高齢者医療制度以外の医療保険に加入している人の解除の手続き方法は、自身が加入している保険者に問い合わせください。

●役場住民課保険年金係(☎82-5966)



年頭のごあいさつ

# 謹賀新年

新年 明けまして

おめでとうございます

令和7年の年頭にあたり、添田町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を迎えられましたことに心からお慶び申し上げます。

また平素から本議会の活動にご理解とご協力をいただいておりますことに改めて感謝いたします。

昨年(元日)から最大震度7を観測した能登半島地震が発生、2日には羽田空港で日航機と海上保安機が衝突炎上、さらに3日には北九州市小倉北区の飲食店街で35店舗を焼損する大規模な火災が発生し波乱の年明けでございました。その上、豪雨による災害が激甚化・頻発化し、日本各地で甚大な被害も多く発生した一年でございました。

さて私も全国町村議会議長会副会長として1年半が過ぎ、残すところ半年の任期となりました。その間、コロナ禍も落ち着き、北は北海道、南は沖縄県、そして東京都での会議、更には政府や国会議員への要請活動も非常に多くなり、その都度、

貴重な体験をさせていただいています。残りの半年間、悔いのないよう最後まで責務を果たしながら、私自身が添田町の広告塔となって積極的に本町をアピールしていきたいと思っております。

本議会では、遅ればせながら、開かれた議会の実現や議会活動の活性化に資するため議会基本条例を制定しました。

さらに7月には、本町議会議員の任期の半分となる2年間が過ぎ、添田町議会委員会条例に基づき、広報広聴常任委員会委員(議長を除く)5人が交代し、前委員の方針を引き継ぎ、現在は新しいメンバーで創意工夫を凝らしながら頑張っているところです。広聴活動はもとより、議会報告会の開催、議会報告のツールの二つでもある「読まれる議会広報紙」作りなど、当委員会の役割は非常に重要となっております。発行責任者として皆様のご期待に添えるよう努めて参る所存です。

本年4月には新しい小中学校が開校いたします。小学校の校章や校歌の準備も順調に進んでいます。議会といたしましても「添田町が目指す子ども像」の達成に向け、関係機

関とともに鋭意取り組んでまいります。

この他、人口減少対策、空き家対策、農林業対策など、喫緊の課題も山積しています。議員二人二人の資質の向上と責任、議員の団結により、安全・安心に暮らせるよう対処したいと考えています。

特に、人口減少・高齢化の急速な進行も相まって、今後は私も議員の定数割れ、なり手不足が常態化するなど議会を維持することが困難な状況に直面することが危惧されています。このような重大事態の事前防止に向けた取り組みの強化も併せて検討していきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

終わりに町民皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



添田町議会議長 畠田 勝廣

